# 2017年度 理工学研究科数理情報科学専攻 修士論文発表会

1月22日(月) 10時00分~ 於. 12-101 1月23日(火) 10時00分~ 於. 12-101

- \* 修士論文発表会は、修士課程修了のための審査・試験の場であるから、発表者は以下のルールに 従い、厳粛な態度で臨むこと。
- \* 各発表者は、15分で自分の論文の内容を話し、その後5分程度の質疑に応じること。
- \* 時間厳守を徹底し、発表は15分で打ち切るので、必ず15分以内で話せるように、よく準備すること。
- \* あらかじめ論文要旨を40部用意して、会場後方の所定の場所に配置すること。

## 1月22日

## 10:00~12:00

- 鈴木 隆之佑(内山研): F4 アルゴリズムの高速実装についての注意(英文)
- 小澤 英泰(内田研): テータ関数に基づく Kummer 曲面上の擬加法に関する等分多項式
- 髙田 尚樹 (内田研): 楕円離散対数問題に対する elliptic net を用いた指数計算法
- 荒町 径 (津村研): Apostol-Vu 二重ゼータ関数の一般化とそれらの特殊値について
- 門脇 健一郎 (上原研):有限次元代数の導来圏のネーター性について
- 景山 友樹(小林研):トロピカル曲線の安定ゴナリティに対する因子的条件(英文)
- 平山 海(徳永研):平面代数曲線の特異点の位相的同値と解析的同値による分類について

#### 13:15~16:30

- 今村 優斗 (黒田研):被約でない可換環上の多項式環におけるある指数写像の不変式環について
- 中村 拓也(小林研):種数4の非超楕円的トロピカル曲線について
- 宇津木 優斗 (小林研): 例外型ユニモジュラー特異点に対するジェットスキームの既約分解に ついて
- 下木 健太(福永研):統計的手法によるメジャーリーグ野球の打順最適化モデルの構築
- 藤森 祐太 (福永研):隠れマルコフモデルによる英文品詞タグ付けの GPU を用いた並列化の新 手法
- 宇佐美 紘貴(鈴木研): AND-OR 木上の独立分布に対する探索:高さ2で2分 OR 木を n 個も つ場合
- 重水 美香(鈴木研): AND-OR 木上の独立分布に対する探索: 高さ2で多分岐の場合
- 山田 正寛 (高津研):トーラス上のある退化型離散リッチ流の漸近挙動について
- 木村 嘉一郎 (赤穂研): S1 上の曲面束の Alexander 多項式について
- 阿蘇 愛理(横田研):(-2.3.2n+1)プレッツェル結び目のねじれアレキサンダー多項式(英文)

# 1月23日

### 10:00~12:00

- 佐藤 雄一郎(酒井研):非標準ユークリッド空間内の極小曲面について
- 寺内 泰紀 (酒井研): 「対称空間の対蹠集合
- 加納 周平(酒井研):擬ユークリッド空間内の極小超曲面および proper biconservative 超曲面 について
- 永島 健太郎 (相馬研): 2 次ホモクリニック接触をもつ力学系における馬蹄型不変集合の存在 について
- 深澤 佑紀(相馬研):ヒストリー的挙動をもつ Rovella フローの研究
- 今井 章太 (赤穂研): フレアー方程式の解のモジュライ空間を用いたハミルトン周期解の存在 証明
- 篠塚 鴻一郎 (赤穂研):写像トーラス上のラプラス作用素の固有値問題

# 13:15~15:15

- 伊藤 玲於(服部研):3 ガスケット上の Loop-Erased Random Walk の変位の指数と重複対数の 法則
- 浅見 圭祐(澤野研): なめらかでない斉次トリーベルリゾルキンの分解とマルチンキーヴィッツ積分への応用(英文)
- 野ヶ山 徹 (澤野研):混合モレー空間について (英文)
- 石井 裕太 (倉田研):空間非一様な係数をもつ Schnakenberg model の定常解の構成と安定性解析
- 片倉 健貴(倉田研): Robin 境界条件下での Quantum Waveguide Problem の基底エネルギーの 漸近展開